

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第3部門第3区分
 【発行日】平成17年7月14日(2005.7.14)

【公開番号】特開2004-315829(P2004-315829A)
 【公開日】平成16年11月11日(2004.11.11)
 【年通号数】公開・登録公報2004-044
 【出願番号】特願2004-231198(P2004-231198)
 【国際特許分類第7版】
 C 0 8 L 77/06
 【F I】
 C 0 8 L 77/06

【手続補正書】
 【提出日】平成17年1月21日(2005.1.21)
 【手続補正1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項1】

脂環式でもよい少なくとも一種のジアミンと、少なくとも一種の芳香族二酸と、任意成分としての、
 - 脂環式アミノカルボン酸、脂肪族二酸および脂肪族ジアミンの中から
 選択される少なくとも一種のモノマーとの縮合で得られ非晶質ポリアミド(B) 20～40%
 と、

ポリアミドブロックとポリエーテルブロックとを含むコポリマーおよびコポリアミドの
 中から選択される可撓性ポリアミド(C) 10～40%と
 を含み、

(B) + (C)は30%以下になることはなく、

100%の残りは半結晶ポリアミド(A)である、ことを特徴とする透明な組成物(合計100重量%)。

【請求項2】

半結晶ポリアミド(A)が少なくとも9つの炭素原子を含むラクタムの縮合、少なくとも9つの炭素原子を含む、
 - アミノカルボン酸の縮合または各々が少なくとも9つの炭素原子を含むジアミンと二酸との縮合で得られる請求項1に記載の組成物。

【請求項3】

半結晶ポリアミド(A)がPA-11またはPA-12である請求項1または2に記載の組成物。

【請求項4】

半結晶ポリアミド(A)が平衡したポリアミドである請求項1～3のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項5】

非晶質ポリアミド(B)が脂環式ジアミンである請求項1～4のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項6】

可撓性ポリアミド(C)がポリアミドブロックとポリエーテルブロックとを含むコポリマーである請求項1～5のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項7】

ポリアミドブロックとポリエーテルブロックとを含むコポリマーがPA-6またはPA-12のブロックとPTMGのポリエーテルブロックとからなる請求項6に記載の組成物。

【請求項 8】

可撓性ポリアミド (C) がコポリアミドである請求項 1 ~ 5 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 9】

半結晶ポリアミド (A) が PA-12 である 請求項 1 ~ 8 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 10】

請求項 1 ~ 9 のいずれか一項に記載の組成物から成る物品、例えば板、フィルム、薄板、管、プロフィルおよび射出成形によって得られる物品、特にスキー板に接着されるフィルムおよび板。

【請求項 11】

請求項 1 ~ 9 のいずれか一項に記載の組成物から成る透明な保護層で被覆され、装飾、例えば昇華性インクで装飾された請求項 10 に記載の物品。